



北小の風

大津町立大津北小学校
学校だより 第6号
令和7年7月1日(火)
文責:校長 上田 玲子

○校訓:よく学び やさしい心と強い体 額に汗する北っ子

○学校教育目標 「夢に向かって挑戦し ともに高め合う児童の育成」

にっこり集会での学年発表

先日の6月26日(木)に、人権集会(にっこり集会)が実施されました。各学年、人権学習や隣保館学習で学んだことから自分がこれから意識していきたいことを発表していききました。(以下発表内容)

【1年生】『じぶんのきもちをはなそう ともだちのことをかんがえよう』

「かお」の学習をして、友達の表情に気付き、気持ちを聞くことや、自分の思いを伝えること、伝えられたら「ごめんね」とか「こうしてみたら」などのお返しをしていくことなどをやっていきたいとの発表でした。

【2・3年生】『きいてしてなかくよく 安心できるクラス』

「ぼく寂しかったんだ」の学習や隣保館学習の感想から「つたえたいことをきちんとつたえる」ができていないと感じ、これから一生懸命話せば伝わるし話して良かったと思えるようにしていきたいという発表でした。

【4年生】『困っている相手が本音を言えるように、自分たちで気づき合う』

隣保館学習から差別や落書きは絶対にいけないし、なくすには一人一人が努力しなければならないこと、話を聴いて反応すること、人によって態度を変えないことなど、日常で意識することを中心に発表しました。

【5・6年生】『決めつけないで 言いにくいこともきちんと伝え合おう』

人権学習では、きつい思いを発表していく友達に対して、みんなは優しいお返しをしていくけれど「私はまだイライラしています。だって〇〇さんに世界で一番嫌いって言われて話を聴いてくれなかったからです」と自分の思いを吐き出したというところがあり、お互い嫌だったことを理解し合い仲良くなれたことから、自分の中の「～じゃないかな」「自分が我慢すれば良い」というのではなく、きちんと伝え合いたいと思ったことを発表しました。

学習を通して大事にしてほしいこと

にっこり集会での各学年の発表後、1～6年のたくさんの児童が自分のことを語りながら、思ったことをお返しとして発表していききました。

進行する児童会執行部の児童や手を挙げてみんなの前で発表した児童はみんな堂々としていました。



最後に校長からの話で「心がしっかり伝わりました。次は行動で見せてほしいです」ということを心理学者 ウィリアムジェームスの言葉を引用して伝えました。

心が変われば 行動が変わる
行動が変われば 習慣が変わる
習慣が変われば 人格が変わる
人格が変われば 運命が変わる
運命が変われば 人生が変わる

夏休みはもう目の前！！ 梅雨明けで熱中症対策に注意を！！

今日から7月。学校ではWBGT(熱中症指数)を確認しながら運動場使用や体育館使用等、毎日数時間おきに測定して決めています。これから室内で過ごすことも多くなってきましたが、油断をせずに水分をとりつつ熱中症予防に取り組んでいきます。

夏休みも同じようになりませんが、ゲームやメディアばかりに頼らずに家での過ごし方を工夫して暑い夏を乗り切りましょう。(本校の生活のきまりでメディア使用は午後8時30分までとなっています)

